



7月号
(第436号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部

「物の見方」

生徒指導部長 安木 文雄



本校のカウンセリングルームから発行されている「こころのほつと通信」(二〇二五、六・七月号)に興味深い文章が載っていました。「私の見方は他の人と同じ?」と違った見方に気づこう。

下校中、AさんBさんCさんの三人が歩いていると道路の向から犬がこっちを見ていました。通り過ぎた後の会話です。Aさん「あの犬、こっち見て遊んでほしそうにしてたなあ。かわいかった」Bさん「嘘やー。こっちにらんでたやん。あれは絶対威嚇(いかく)やで」Cさん「え?犬こっち見てたっけ?」三人の話はてんでばらばらです。なぜこんなことになったのでしょうか。実は、Aさんは犬の大好きです。Bさんは昔、犬に噛まれたことがあり、犬が大の苦手です。Cさんは動物にあまり興味がありません。

犬の表情ははっきり見えず、犬が本当はどう思っていたのかは分かりません。このように、あいまいな情報やはっきりしない物事に出会うと、人は自分の経験を通して予測し、どう見るのかを決めます。遠くにいる犬を見て三人はそれぞれ自分の経験を通して違った見方をしています。同じ事例を体験したとしても、確かにこのように感じ方が違う事例は、日常生活の中で多々あることだと思います。

自分の経験値で見方が変わるのなら、しっかりとした経験値を持たないといけない。その「経験値」こそが、自分の「価値観」です。ぶれない「価値観」を身につけるために、いろいろな事をたくさん学ばないといけないのです。

私はここ数年、新入生に対するオリエンテーションで、次のようなことを話しています。「まず、すべての人が同じではなく、違うということをわかってください。育ってきた環境も生活も違うのですから。考え方も感じ方も違うはずですよ。それを理解した上で、お互いに解り合おう、理解し合おうという気持ちをもって生活してください」と。

自分を大切に、尊重してほしいならば、他者をも大切に、尊重しなければなりません。それらが集まって集団生活が成り立つということだと思います。

ところで、最近道路交通法が変わり、横断歩道に人が立っている時、車両は人を優先しないといけなくなりました。そのため、多くの車が皆さんの登下校時にも止まってくれるようになったことに気づいていますか。以前にも書きましたが、登校の様子を見ていると、横断歩道を渡る時、止まってくれた車の運転手さんに、会釈する生徒が増えたこと、たいへん嬉しく思っています。運転者さんの気持ちを考えると、さも当然のことのように横断歩道を渡るより、「止まってくれてありがとうございます」という気持ちのこもった会釈をされると、運転手さんの感じ方が違うということはいくつ考えてみると解るはずです。

これはほんの一例ですが、日常のちょっとした「気遣い」、相手の立場に立った「見方」。これが大事なことです。まず自分を大切に、そしてお互いを尊重して、ほんのちょっとした「見方」の変化を心がけて生活することで、みんなが気持ちよく生活することができるのだと思います。みんなで心がけてみませんか。

高校三年修学旅行(東北から北海道へ)

六月九日(月)から四泊五日で東北・北海道方面へ修学旅行に行きました。

一日目は、伊丹空港から二班に分かれて仙台へ向かいました。

仙台空港到着後、青葉城址で昼食を取りました。午後からは松島湾のクルーズ船に乗船して、美しい

島々を眺めながら、語り部さんから東日本大震災で被災された貴重なお話を聞かせていただきました。今ある当たり前前の生活に感謝しなければならぬと生徒たちは話していました。その後、瑞巖寺を見学しました。



二日目は岩手県陸前高田市の東日本大震災津波伝承館を訪れ、津波の被害や復興の様子など震災学習を行いました。その後、各クラスごとに被災地を見学しました。「奇跡の一本松」や津波被害の状況などを学んだ「気仙中学校」などを巡り、防災への意識が大きく高まりました。午後は世界遺産・平泉の尊勝寺を訪れ、金色堂の荘厳な輝きに圧倒されました。夜は学年レクリエーションで大いに盛り上がり、サブライズで学年全員から先生への歌のプレゼントがあり、生徒先生全員で心を通わせる思い出に残る時間となりました。

三日目は、体験学習で四つのコースに分かれて、小岩井農場での動物ふれあいや安比高原の自然探訪、きりたんぼ作りや白神山のトレッキング、また津軽の伝統工芸体験など、それぞれの地域で貴重な経験をしました。中でも津軽焼や津軽塗などの作品は後日学校に届く予定で、生徒たちも完成を楽しみにしています。

四日目は青森の「ねぶたの家ワラッセ」を訪れて、昨年のねぶた祭りや賞をとったねぶたの見学や生演奏に合わせて、跳人と呼ばれる踊り子の体験をしました。ねぶたの歴史と文化に触れた後、新幹線で新青森駅からはやぶさ号で新函館北斗駅へ移動しました。北海道にいたら、まず五稜郭に行きました。五稜郭タワーからは星形の城郭を一望し、夜は函館山からの美しい夜景を堪能しました。

最終日は函館市内での別荘自主研修でした。異国情緒あふれる街並みや、有名なロケ地、海鮮丼やスイーツといった当地グルメも楽しみ、それぞれ班ごとの充実した時間を過ごしました。

振り返ればコロナの影響をまともに受けたこの学年の校外研修は、中止や変更を繰り返しながら何とか実りのある研修にできた感がありますが、この東北縦断から北海道に抜けたといった、これまでになかった修学旅行は、それらが実を結んだ研修になりました。三年間、または六年間の総まとめになりました。

高校二年宿泊研修

六月十日(火)から二泊三日で京都・滋賀方面へ宿泊研修に行きました。

一日目は、京都市内を中心に、伝統文化や地場産業についての多彩な学びに取り組みしました。西陣織の見学では、専門家の講義や実演を通して、その美しさやSDGsとのつながりに触れ、実際に端切れを使ったタンブリングづくりも体験しました。その他にも知恩寺の環境講義や、京扇子・座布団づくり、簾編みや漆塗りの見学、染工場での伝統技法の見学など、各グループに分かれて多様な研修を行いました。生徒たちは積極的に質問し、生徒たちの真剣な表情で取り組む姿が印象的でした。

午後は滋賀県に移動し、大津絵や大津祭のお囃子、競技かるた、座禅、カヌーなどの体験活動を実施しました。雨の中でも一人ひとりが意欲的に活動に参加し、各自の感性を活かしながら学びを深めました。夕食後は翌日のレクリエーションに向けて、各クラスで準備を行い、一日を締めくくりました。

二日も雨天でしたが、八つの研修コースに分かれて活動しました。循環型農業や外来魚駆除、焼き物づくり、文化財見学、防災学習や養鶏場見学など、各地で自然や環境についての学びを深めました。天候による変更にも柔軟に対応しながら、前向きに研修に取り組む生徒たちの姿が印象的でした。

午後は学年全員で琵琶湖テラスを訪れ、ようやく晴れ間が見えた中で集合写真を撮影しました。ヨシ紙を使うランブづくり体験のあと、生徒たちが企画準備した学年レクリエーションが行われ、笑顔と拍手に包まれる楽しいひとときとなりました。

三日目は、各班に分かれて、和菓子作り、八つ橋作り、京友禅京扇子作り、くみひもづくり体験を行いました。

伝統文化や自然に触れ、仲間とともに過ごした三日間は、これからの学びや進路を考える上で、大きな糧となる貴重な体験となりました。

高校一年宿泊研修

六月十日(火)からA班(二・三・四・六組)、六月十一日(水)からB班(一・五・七組)の二班に分かれて一泊二日で、三田市の丹嶺学苑研修センター(丹嶺学苑)で宿泊研修を行いました。

一日目は、学校からバスでA班は丹嶺学苑に、B班はフルーツパークに向かいました。A班とB班はフルーツパークパークで合流して、「第二回めざめぎカップ」の大縄大会を行い、クラスの団結力が試される白熱した戦いが繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せました。その後は班別に園内を自由に散策し、自然の中で交流を深めました。



午後からB班は丹嶺学苑に移動し、野外クッキングを実施しました。火起こしや野菜の下ごしらえなど、すべて自分たちの手で、協力してカレーライスを作成しました。生徒たちは「外で食べるカレーは最高においしかった」と笑顔を見せ、達成感にあふれていました。

夜にはクラスタタイムが行われ、クラスの親睦をさらに深める時間となりました。

二日目は朝の集いとラジオ体操から始まり、午前中はアイスブレイク、生徒企画の学院歌練習、謎解きゲーム、そして学級旗の制作など、盛りだくさんのプログラムが展開されました。

高校生活最初の宿泊行事となったこの宿泊研修は、新しい友人との絆を深め、クラスの一体感を育む貴重な二日間となりました。



異年齢交流会

六月二十一日(土)に本校で、附属保育園・幼稚園との異年齢交流会を行いました。

交流会は、毎年さまざまな部活動が園児さんたちに演技を披露します。今年はコーラス部が歌を披露して、園児の皆さんと一緒に歌を歌い、楽しい時間を過ごしました。



その後、園芸場へ移動して、園芸部の部員が育てたじゃがいもを堀り、園児の皆さんは大興奮でした。土に触れ、自分で収穫することにより、たくさんのかぶを学べる機会となりました。附属保育園や幼稚園の園児と一緒に過ごすことができる附属校ならではの、素晴らしい交流会となりました。

高校二年 文楽鑑賞教室

六月十四日(土)に日本橋の国立文楽劇場に行き、日本の伝統芸能である文楽を鑑賞することによって、幅広い知識と教養を身につけることを目的として、文楽鑑賞教室に参加しました。



「五条橋」と「三十三間堂棟由来」を鑑賞し、文楽についての説明や体験教室もありました。参加した生徒からは、三味線や人形の動きが興味深く、日本の伝統文化に触れ、勉強になりました。」と感想がありました。

親子で楽しむ科学教室

七月二十六日(土)午前中に小学四～六年生対象に、第二十回「親子で楽しむ科学教室」が本校で開催されます。

三つの楽しい化学・物理・生物の「実験・観察・体験」をします。本校の理系コースの生徒や科学系クラブの生徒たちもお手伝いしますので、ぜひ参加してください。参加費は無料。定員は親子三十組先着順。申込は本校ホームページまで。

二〇二五年度第二回保護者等対象講座

揺れる思春期の感情に寄り添う

レジュエンス(しなやかな回復力)を高めるために

日時 9月9日(火) 13時半～14時50分(お話し)

講師 三木 千鶴(本校非常勤カウンセラー・臨床心理士)

小学生対象 入試関連イベントのご案内

オープンスクール(体験授業会)

日時 8月20日(水) 10時30分～12時30分

対象 女子小学生とその保護者

ミニ説明会・個別相談会

日時 9月7日(日) 芦研模試会場

9月28日(日) 五ツ木駿々堂模試会場

ミニ説明会 10時～10時45分

個別相談会 9時～12時
対象 女子小学生とその保護者

中学生対象 入試関連イベントのご案内

高校入試説明会

日時 9月20日(土) 12時45分～13時45分

対象 女子中学生とその保護者

大学施設見学会

日時 9月27日(土) ①10時～11時30分
②11時～12時30分

対象 女子中学3年生とその保護者

会場 大学中央キャンパス

個別相談会

日時 9月7日(日) 9時～12時
9月28日(日) 9時～12時

対象 女子中学生とその保護者

小学生・中学生対象 入試関連イベントのご案内

中高施設・授業見学会・部活動体験会

日時 9月20日(土)

授業・学校見学 9時45分～11時30分
部活動体験会 14時～15時30分

対象 女子小学生・女子中学生とその保護者

一 武庫川女子大学の共学化について

学校法人武庫川学院は令和九年度(二〇二七年度)から武庫川女子大学を共学化する方針を固めました。大学名は同年度から武庫川大学とする予定です。附属中学校・高等学校については女子校を継続します。詳細は七月二十八日の理事会で決定後、公表を予定しています。

☆様々な分野での活躍☆

○水泳部

・第69回兵庫県高等学校総合体育大会 第78回兵庫県高等学校選手権水泳競技大会 ポートアイランドスポーツセンター(6/20～22)

3位 女子総合

4×100mフリーリレー 第4位

平井 那歩(高3) 左脇 舞乙(高3)

大川 真愛(高1) 永田 杏(高1)

4×100mメドレーリレー 第3位

永田 杏(高1) 梶月 静(高2)

江端美月季(高1) 左脇 舞乙(高3)

4×200mフリーリレー 第4位

永田 杏(高1) 左脇 舞乙(高3)

平井 那歩(高3) 大川 真愛(高1)

100m自由形 第2位 左脇 舞乙(高3)

100m自由形 第4位 左脇 舞乙(高3)

100m自由形 第5位 永田 杏(高1)

100mバタフライ 第7位 江端美月季(高1)

100m平泳ぎ 第3位 梶月 静(高2)

200m平泳ぎ 第6位 梶月 静(高2)

200m個人メドレー 第4位 永田 杏(高1)

近畿大会出場

○カヌー部

・兵庫県スポーツ協会神戸市産業振興センター(6/23)

令和7年度スーパースリット指定選手

杉本 深寛(高3)

令和7年度強化運動部

武庫川女子大学附属高等学校カヌー部

○バレーボール部

・第8回 4人制ビーチバレーボール大会 南あわじ市慶野松原海岸(6/22)

第3位

野崎 彩花(高3) 長谷川亜美(高3)

春名 唯花(高3) 南 智月(高3)

竹内 瑠乃(高2) 中 歩音(高1)

・第27回 兵庫県ビーチバレー高等学校選手権大会

南あわじ市慶野松原海岸(6/21・22)

第3位

近藤 ゆい(高3) 伊藤 心(高2)

近畿大会出場

○放送部

・第42回NHK杯中学放送コンテスト兵庫県大会(7/6)

最優秀 野田明日香(中3)

ラジオ番組部門

優秀「菌断のキス」

テレビ番組部門

優秀「それ、ママ作です。」

全国大会出場

全国大会出場

全国大会出場

※は未定

8月行事予定

日	曜	行事予定
1	金	^B 週
2	土	休日 中学グローバル研修(タイ～8日)
3	日	高校グローバル研修(北欧～15日)
4	月	^A 週
5	火	
6	水	全国SSH生徒研究発表会(～7日神戸国際展示場)
7	木	
8	金	中学グローバル研修帰国
9	土	
10	日	
11	月	^B 週 山の日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	短期交換留学生派遣 ガウディア校(フィンランド)(～9/4日) 高校グローバル研修帰国
16	土	
17	日	
18	月	^A 週
19	火	
20	水	全校登校日(8:35 AV1) オープンスクール・体験授業会(10:30) 学校推薦型選抜(指定校)公表(進路) 音楽教室グレードテスト(前期)
21	木	リーダートレーニング(～22日 丹嶺学苑)
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	^B 週
26	火	
27	水	夏季補習・講習(～29日)
28	木	
29	金	
30	土	休日 短期交換留学セント・ラファエラス(アイルランド)(～9/13)
31	日	

9月行事予定

日	曜	行事予定
1	月	^A 週 始業式(8:45 AV1) 育友会奨学生願書(～9/5)
2	火	高2以下課題考査 高3授業「先取り履修(後期)」説明会(放課後LL1)
3	水	高2以下課題考査 高3授業 体育大会各学年実行委員会(放課後) 後期教育実習(～9/25)
4	木	体育大会全校実行委員会(16:50～体育室4)
5	金	
6	土	
7	日	芦研模試 ミニ説明会・個別相談会(午前)・プログラミング体験会(午後)
8	月	^B 週
9	火	ブラウナリスウィーク(～12日) 保護者対象講座(13:30 AV3)
10	水	
11	木	2時間合同練習(高2/中3/中2)
12	金	2時間合同練習(高1/高3/中1) 係生徒説明会(プラカード・国旗) 進路希望調査第2回高3(～9/25)
13	土	休日 高3共通テスト模試(希望者)
14	日	高3共通テスト模試(希望者)
15	月	^A 週 敬老の日
16	火	2時間合同練習予備日 ※会食
17	水	色別種目説明会(放課後) 2時間合同予備日
18	木	各学年種目練習(1～6限) 全校行進練習(7限) 塾対象学校説明会
19	金	2時間合同練習(中2/高2/中3) 高1以下 コース変更説明会(16:10 AV1)
20	土	オープンスクール(午前)・高校入試説明会(午後)
21	日	
22	月	^B 週 2時間合同練習(中1/高1/高3) 行進練習予備日(6限終了後)
23	火	秋分の日
24	水	2時間合同練習予備日 係生徒説明会(指揮者・用具招集等)
25	木	予行準備(午後)
26	金	予行(総合スタジアム)
27	土	休日 高3進研記述模試(希望者) 英検一次(午前 希望者) 大学施設見学会(午前)
28	日	五ツ木模試 ミニ説明会・個別相談会(午前) 高3進研記述模試(希望者)
29	月	^A 週 予行予備日
30	火	